

児童発達支援

支援プログラム

作成日 令和8年 8月18日

法人理念

芽吹くように 根を張るように 未来へ伸びるように
～個性を尊び 自立を支え 未来を拓く～

支援方針

お子さま一人一人の個性や成長に寄り添い「できた」という喜びを大切に、出来なかったことを「やってみたい」に変えていけるように支援を行います。

営業時間

平日 9:00～18:00
土曜日・祝日 8:30～17:00
長期休暇 8:30～17:00

送迎実施 有

主な行事等（予定）

季節の行事、近隣施設・公園へお出かけ、プール活動、栽培・クッキング等

家族支援

ご家族の気持ちに寄り添い、日々の様子や成長を共有しながら、困りごとや悩みを一緒に考え、ご家族が安心して子育てが出来るようにサポートを行っていきます。

地域支援

地域とのつながりを大切にして、地域の方々や園や学校、関係機関との連携を行い社会との関わりを広げていきます。

本人支援

健康・生活

生活リズムを整え、安心して毎日を過ごせるよう情緒の安定を大切にします。身の周りのことに興味を持ち、衣服の着脱・食事・排泄などの基本的な生活習慣を一人一人の発達に合わせ支援を行います。自分でできたことを認め、“自分でできた”経験を積み、喜びや自信に繋げていきます。

移行支援

年齢や発達段階に応じた生活スキルを身につけ、自分で考え・選択・行動する力を育てることで社会生活に向けて安心してつなげていけるように支援を行います。

職員の質の向上

職員間での情報共有を行いチームでの支援力を高めます。様々な研修会やオンラインセミナーに参加、また事業所内では各委員会を設置して定期的に継続的な研修を行います。

運動・感覚

活動や遊びを通して、姿勢を保つ、立つ、歩く、走る、跳ぶ、くぐる、投げるなどの基本的な動作を身につけ、身体を動かす楽しさを育みます。また、見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わうといった五感を使った様々な体験を取り入れ、感覚を豊かに育てます。

言語・コミュニケーション

自分の思いや気持ちを言葉や表情、身振りなどを使って表現する力を育みます。職員との関わりや遊びの中で相手の話を聞く経験や、思いを伝え合う経験を重ね、コミュニケーション能力の土台づくりを行います。また、その中で人と関わることの楽しさを知っていけるようにします。

認知・行動

一人一人の興味や関心、思いを大切に、気持ちに寄り添いながら見通しを持って行動する力や、気持ちを切り替え、次の行動へ進む力を育みます。様々な活動を通して、自分で見て、感じて、考え、行動する経験を積み重ね、どうしたらいいか？と考える力や自分なりの方法を見つける力を育みます。

人間関係・社会性

職員との信頼関係を築き、安心して人と関わる心地よさや楽しさを感じられるようにします。活動や遊びを通して、職員や友だちに興味を持ち、一緒に遊びたい！やってみたい！という気持ちを育みます。順番を待つ、友だちと同じ遊びを楽しむなど人と関わる経験を重ねながら、相手の存在に気づき、少しずつ人間関係の構築ができるように支援を行います。